



子ども読書年(2000年) ASAHIIYAMA ZOO

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104

えほんのじかん 三月十一日(土)まほうびん

わすれないで
来てください

生きものの本を読もう

子ども読書年(二〇〇〇年)初めての『えほんのじかん』(よみかかせ)です。
「こころも新しくなり、今年(ことし)は家族みんなで読書の時間を多くしたいと考えていることでしょうか。」
テレビゲームも楽しいでしょうが、読書の楽しさを幼い時から味わい、自分のペースで読み、自分の考えを少しづつ造りあげていく喜びと自信を

よんでくれる えほん

おおはくちょうのそらの
手島圭三郎 作 文 絵
はなをくんくん
ルース・クラリス
マーク・シーモント
エゾリス
瀬戸波 たいら 文 絵
浅野 俊 一

もって生きる力を育てて欲しいものです。すべての人ではありませんが、今はマシーンに振り回されている感じがします。

節分(二月三日)・立春(二月四日)も過ぎ春の日差しを感じるようになりましたネ。
四月まではどうぶつ図書館は開きませんが、学校の図書室や公民館の図書室・市立図書館などにも、どうぶつの本がたくさんあります。いろいろなどうぶつ

つの本をたくさん読むほど動物のことが詳しくわかり、また、別の本を読むことが楽しみにになり、より、たくさんの特長やちがいがわかってきます。
そして、動物園で本物の動物を見る時、新しい発見をするよるこびも生まれてくるのです。

読む人も
読まれる本も
うれしいね



子ども読書年

標語とシンボルマーク

読書は心の栄養とよく言われますね!
きつと皆さんの血となり肉となつて豊かな心を育ててくれると思ひます。

冬の動物園、人気大

一月十四日、二百四十一名の入園者を迎えて開園しました。
翌日の土曜日は、五百八十九人・次の日の日曜日は、八百一十四人も人が旭山動物園を訪れてくれました。
三日間で一六五四人
真っ白な冬景色の中で動物たちは、さほど寒さを感じないか

「こども牧場の動物たち」(No.4)
「くわしくは、来て、しぐがかりの人(人間)。」
ビッグル(犬)のピーくん
いーゆはよるこび
にわかめまわる
「うた」にもあるように犬は雪の中でとても元気なように見えますが、きつと寒くてじつとしていて、とがでさず動き回っているのかもしれないですね。
ビッグルは、もともとはイギリス産まれので、王室の人びとのお気に入りだったそうです。
体の毛は短く、色はハウンドカラーと言われています。
眼は暗褐色か、はしばみ色で、おだやかで訴えかけるような表情



また、コンパニオン(お客さんを迎える)犬とされます。「ピーくん」も旭山動物園の子ども牧場で、皆さんをよくこんで迎えてくれてます。ぜひ、なかよしになってください。
胸は、ひじの下までかなりさがっている。
体の高さは、33cm~40cmです。
尾は、ほどよい長さで背中に巻き上がってはいません。
肋骨は丸みをおびていてよく発たつています。
よく野ウサギの猟に使われます。

のように過ごしています。
日本最北の動物園ですが、これからは、昼の間少しづつ温かくなります。
ぜひ、動物園へお出かけください。
氷塊の上のアザラシ



冬の動物観察会

動物の寝姿も観察できます。
と き 2月=27日(日)、3月=26日(日)。
午前、10時30分~12時
集合場所 旭山動物園の東門
定員 60名(多数の場合は抽選)
申し込み方 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数を記入して観察会の8日前までに同園へ着くように出すこと。

バスでお出での方へ

旭川駅前発 ー 動物園着
11時20分~12時05分
旭川駅前発 ー 旭山動物園着
11時20分~12時05分
旭川駅前発 ー 旭山動物園着
11時20分~12時05分
旭川駅前発 ー 旭山動物園着
11時20分~12時05分

フォトコンテストに 冬の人気ものを!

来シーズン(四月二十九日開園時)のフォトコンテストに応募するため、冬の動物園の人気者を写真にしてみませんか?
昨年の開園期間中に撮影された動物園での楽しい思い出の写真を、三三四点を「さる山」の施設内に展示しています。
ぜひ、ごらんください!